

○岡山県スポーツ協会加盟団体におけるスポーツ活動再開時に係る
新型コロナウイルス感染拡大防止の基本方針について

令和 2 年 5 月 2 9 日
(令和 2 年 6 月 1 8 日改訂)
公益財団法人岡山県スポーツ協会

<基本方針>

本会加盟団体においては、各中央団体等の示す主催大会等の自粛・中止期間を踏まえ、スポーツ活動を再開していくこととする。

また、各中央団体等が示している「新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項等」を遵守するとともに、特に日本スポーツ協会が作成した、「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」ならびに「岡山県における新型コロナウイルス感染症対策に係る協力のお願い」に従い、スポーツ活動を再開することとする。

なお、対外試合や大会等の参加については、主催者が策定したガイドライン等の遵守を徹底することとする。

<留意事項>

1. 屋外での活動を行う競技について

競技特性上、3つの密（密閉・密集・密接、以下「3密」）が全て同時に、発生する状況にはなりにくいと考えられるが、競技種目や練習形態によっては3密となる状況が発生することも考えられるので、参加人数の制限（概ね1,000人以下）や周囲の人と十分な距離（2mを目安）を確保し、接触リスクを避ける等の適切な感染防止策を講じた上で活動を行う必要がある。

2. 屋内での活動を行う競技について

競技特性上、3密（密閉・密集・密接）の中でも、特に密閉の状況が発生することが考えられるため、換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れて換気を行う等の対応を行った上で、参加人数の制限（概ね1,000人以下）や周囲の人と十分な距離（2mを目安）を確保し、接触リスクを避ける等の適切な感染防止策を講じた上で活動を行う必要がある。

3. 対人競技について

競技特性上、相手との距離が近づき身体の一部が接触し、至近距離での呼気による飛沫の影響を伴う、組手や乱取り等の練習・稽古については、3密（密閉・密集・密接）の中でも、特に密集・密接の状況が発生することが考えられるため、屋外・屋内での活動に関わらず、接触を避けたシャドートレーニングやフェイスマスクの着用する等の対応を行った上で、参加人数の制限（概ね1,000人以下）や周囲の人と十分な距離（2mを目安）を確保し、接触リスクを避ける等の適切な感染防止策を徹底した上で活動を行う必要がある。